

新しい世界へ

2004.03.30

インフルエンザの波もようやく収まったかと思いきや嘔吐を伴う風邪や溶連菌感染症、アデノウイルス感染症が子どもたちを苦しめているようです。せっかくの楽しい春休み、早く治ってたくさん遊べるといいですね。

春は新しい世界が始まる季節です。4月から保育園や幼稚園に通う子。小学校に入る新入生の子どもたちに明るい生活が待っているといいですね。

東京で今年新入生の男の子が回転ドアにはさまれて死亡するという哀しい事件がありました。突発的な事故で亡くなる子どもはニュースになって報道されますが、小学生や幼稚園児、保育園児が死亡する原因で事故の占める割合が多いことはあまり知られていません。その中でも交通事故はもっとも身近に感じるものです。私も子どもではありませんが、身内を交通事故でふたり失っています。そんなことから交通事故に対してはちょっと過敏になっています。

先週の日曜日、函館郊外のショッピングセンターがたくさん立ち並んでいるところを通っていたところビックリする光景に出会いました。それは、助手席に子どもを抱っこしながら車に乗っている親子がずいぶん多いことです。この状態で事故に遭遇したら、命を落とすのが子どもで助かるのが大人です。どんなに愛情が強い人でも、事故で約7倍に増える体重を支えきれない人はいません。チャイルドシートが義務化になってずいぶんと時間がたちましたが、自分たちの手で命を守る意識は病気から命を守る意識よりはるかに低いようです。飲酒運転のように高額な罰金を科さないで命を守る意識は根づかないのでしょうか。

4月からは、保育園などの送り迎えで車を使う機会が増えると思います。新しい世界への旅たちのプレゼントに子どもの命を守るチャイルドシートはいかがですか？取付けをしっかりとすれば高価なものでなくても充分機能してくれます。家族の方が買ってくれたチャイルドシートが子どもの安全の指定席になればいいですね。